



平成27年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月29日

上場取引所 東

上場会社名 菱洋エレクトロ株式会社

コード番号 8068 URL <http://www.ryoyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大内 孝好

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 堀切 豊 TEL 03-3543-7710

四半期報告書提出予定日 平成26年6月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第1四半期の連結業績(平成26年2月1日～平成26年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第1四半期	27,708	35.4	432	4.7	498	4.1	357	12.5
26年1月期第1四半期	20,461	△8.4	412	△9.7	478	8.5	317	42.1

(注) 包括利益 27年1月期第1四半期 99百万円 (△90.2%) 26年1月期第1四半期 1,010百万円 (122.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第1四半期	14.16	14.09
26年1月期第1四半期	12.30	12.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年1月期第1四半期	78,662	62,833	79.8	2,487.65
26年1月期	79,893	63,112	78.9	2,498.70

(参考) 自己資本 27年1月期第1四半期 62,753百万円 26年1月期 63,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	15.00	—	15.00	30.00
27年1月期	—	—	—	—	—
27年1月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の連結業績予想(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	51,500	17.0	1,000	24.8	1,150	19.0	700	7.3	27.75
通期	105,000	7.3	2,200	33.2	2,500	20.3	1,500	11.7	59.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年1月期1Q	28,200,000 株	26年1月期	28,800,000 株
② 期末自己株式数	27年1月期1Q	2,974,042 株	26年1月期	3,573,940 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年1月期1Q	25,226,013 株	26年1月期1Q	25,826,825 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 品目別売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年2月1日～平成26年4月30日）における国内経済は、政府による経済政策や為替水準の安定を背景に緩やかな回復局面にあります。一方で消費増税前の駆け込み需要に対する反動減など一時的な景気の停滞も懸念されています。

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、産業分野を中心に設備投資が堅調に推移したほか、Windows XPのサポート終了を見据えたパソコンの増産や買い替え需要が顕著となりました。

このような環境の中で当社グループは、主力商品である半導体やデバイス、ICT関連製品の販売、更には中長期的な収益の拡大に向けた高付加価値型のサービス・ソリューションの展開に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は277億8百万円（前年同期比35.4%増）、営業利益は4億32百万円（前年同期比4.7%増）、経常利益は4億98百万円（前年同期比4.1%増）、四半期純利益は3億57百万円（前年同期比12.5%増）となりました。

売上高の品目別の概況は次のとおりです。

なお、品目別の売上高につきましては、事業の内容をより的確に表示するため、従来の「半導体」「システム情報機器」「電子部品他」の分類を改め、「半導体/デバイス」「ICT/ソリューション」の2分類で開示することとしました。

（半導体/デバイス）

売上高は159億48百万円で、前年同期より34億72百万円（27.8%）増加しました。

これは、パソコン向けや産業機器向け半導体が増加したためです。

（ICT/ソリューション）

売上高は117億59百万円で、前年同期より37億74百万円（47.3%）増加しました。

これは、パソコン向けソフトウェアが増加したほか、サーバーなどを中心としたシステム案件が増加したためです。

セグメントの業績概況は次のとおりです。

① 日本

パソコン向け半導体やソフトウェアが増加したことにより、外部顧客への売上高は239億37百万円で、前年同期より66億17百万円（38.2%）増加し、セグメント利益は4億11百万円で、前年同期より50百万円（14.1%）増加しました。

② アジア

ゲーム機向け半導体や通信機器向け液晶が増加したことにより、外部顧客への売上高は37億71百万円で、前年同期より6億29百万円（20.0%）増加しましたが、低利益率案件の比率上昇により、セグメント利益は11百万円で、前年同期より24百万円（67.3%）減少しました。

なお、連結損益計算書上の営業利益の金額は、上記の各セグメント利益に調整を行い算定しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産は786億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億31百万円減少しました。これは、主に有価証券が減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は158億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億52百万円減少しました。これは、主に支払手形及び買掛金が減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は628億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億78百万円減少しました。これは、主に利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成26年3月10日に公表した数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,215	16,739
受取手形及び売掛金	30,185	28,665
有価証券	8,500	2,490
商品及び製品	13,313	14,200
繰延税金資産	218	233
その他	934	1,214
貸倒引当金	△17	△17
流動資産合計	64,350	63,526
固定資産		
有形固定資産	240	236
無形固定資産	536	545
投資その他の資産		
投資有価証券	12,558	12,674
その他	2,209	1,681
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	14,766	14,354
固定資産合計	15,543	15,135
資産合計	79,893	78,662
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,022	12,357
未払法人税等	620	244
未払消費税等	36	2
賞与引当金	128	251
その他	727	791
流動負債合計	14,534	13,646
固定負債		
退職給付引当金	917	930
繰延税金負債	477	449
その他	851	803
固定負債合計	2,246	2,182
負債合計	16,781	15,829

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,672	13,672
資本剰余金	13,336	13,336
利益剰余金	38,555	37,871
自己株式	△3,945	△3,282
株主資本合計	61,618	61,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,248	1,187
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	166	△31
その他の包括利益累計額合計	1,413	1,156
新株予約権	79	79
純資産合計	63,112	62,833
負債純資産合計	79,893	78,662

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)
売上高	20,461	27,708
売上原価	18,473	25,617
売上総利益	1,988	2,090
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△7	△0
給料及び賞与	608	610
賞与引当金繰入額	117	125
退職給付費用	34	34
賃借料	89	88
減価償却費	46	38
その他	688	762
販売費及び一般管理費合計	1,575	1,658
営業利益	412	432
営業外収益		
受取利息	39	42
受取配当金	10	44
仕入割引	2	3
為替差益	8	—
その他	6	9
営業外収益合計	67	100
営業外費用		
有価証券評価損	—	9
売上割引	0	1
為替差損	—	22
固定資産廃棄損	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	1	33
経常利益	478	498
特別利益		
投資有価証券売却益	—	6
償却債権取立益	—	1
保険解約返戻金	—	78
特別利益合計	—	86
税金等調整前四半期純利益	478	584
法人税、住民税及び事業税	218	237
法人税等調整額	△57	△10
法人税等合計	160	227
少数株主損益調整前四半期純利益	317	357
四半期純利益	317	357

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	317	357
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	332	△60
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	361	△197
その他の包括利益合計	693	△257
四半期包括利益	1,010	99
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,010	99
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

平成26年2月25日開催の取締役会決議により、会社法第178条の規定に基づき、平成26年3月5日付で自己株式600,000株を消却いたしました。これにより、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ6億62百万円減少しております。

(セグメント情報等)

① 前第1四半期連結累計期間(自平成25年2月1日至平成25年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,320	3,141	20,461	—	20,461
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,290	23	1,313	△1,313	—
計	18,610	3,164	21,775	△1,313	20,461
セグメント利益	360	36	396	15	412

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

② 当第1四半期連結累計期間(自平成26年2月1日至平成26年4月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,937	3,771	27,708	—	27,708
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,762	30	1,792	△1,792	—
計	25,700	3,801	29,501	△1,792	27,708
セグメント利益	411	11	423	8	432

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 品目別売上高

当第1四半期連結累計期間より、事業の内容をよりの確に表示するため、従来の「半導体」「システム情報機器」「電子部品他」の分類を改め、「半導体/デバイス」「ICT/ソリューション」の2分類で開示することとしました。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)		増減額 (百万円)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
半導体/デバイス	12,475	61.0	15,948	57.6	3,472
ICT/ソリューション	7,985	39.0	11,759	42.4	3,774
合 計	20,461	100.0	27,708	100.0	7,246